

西条まつり 伝統工芸継承 プロジェクト

～地域の文化・職人の手しごとの価値を守り伝える～

令和3年11月26日 西条市版SIB中間報告会

睦TSUMI 代表 石水睦津美



実現したい将来の地域の姿

将来の地域

次世代のために地域の文化を自分たちで守っていく

今後の活動

地域の魅力として祭りや職人の仕事を伝える体験型 ツアーなど連携して実施する

目的・実施内容

まつりの背景、職人の認知度
価値向上

オンライン中継実施、工芸
応援イベント実施

成果目標

- ・ 参加者へ小冊子 30冊配布
- ・ 各種イベント参加者 50人以上獲得
- ・ SNS投稿数 50件

実施背景・地域の現状

西条まつりの職人仕事・技術を知る機会、継続的な発信の場所がない。
後継者問題、意識改革が必要

SDGsとの関連



地域固有の西条まつりや伝統工芸を文化や歴史の面から学ぶことは、あらゆる世代・立場の方にとって生涯学習の機会となる



自然素材から作られるだんじり、みこしは長年使用し、持続可能な材料、修理をしながら使うことが可能である



工芸が地域で持続することは地域の産業、環境の持続にとっても有効であり、持続的なビジネスになれば関連産業の雇用や経済面にも影響がもたらされる



まつり関連産業の事業主、行政、市民とともに協働することで目的達成につながる

背景・現状

- 祭り時期以外はだんじりや提灯などを作る**職人の仕事・技術**を知って、触れる機会がない。
- **技術継承・後継者問題**
2020年の新型コロナウイルスによる奉納中止、祭り関係の職人への影響

目的

- 西条まつりを支える伝統工芸の歴史、職人の話をオンライン等を通じて伝え、**認知度向上を図る**
- 西条まつりの伝統工芸、中でも「だんじり提灯」に関する企画を実施し、提灯特有の良さを感じてもらい、**新規層の獲得を図る**

実施内容 (まとめ)

- 「西条まつり手仕事めぐり」実施
(職人オンライントークイベント)
- だんじり提灯に関する体験型イベント開催
 - 新規層へオンライン情報発信・応援購入取りまとめ
 - 「ちょうちんMA・I・RI
～ちょうちんで神社へお参りに出かけよう～」
 - 日常の空間(飲食店等)と伝統工芸のコラボ
- 西条だんじり彫刻の新たな視点をもった商品開発

西条まつり手仕事めぐり (職人オンライントークイベント)

9月26日、10月3日に開催
市内6軒の伝統工芸職人・伊曾乃神社の特別協力を得て実施しました

西条
手しごと応援
プロジェクト

西条まつりの見方が変わる!
祭りがもっと好きになる!

西条まつり 手仕事めぐり

オンラインイベント

2021年 **9/26(日)・10/3(日)**
13:00~15:00 (zoom会場入室時間12:30~)

2日チケット **3,000円**
1日チケット **1,650円**

例えばこんな話が聞けます

- 西条まつり、本当はどんなお祭り?
- だんじりは何の役割を担っているの?
- 祭りに秘められた職人の手仕事など...

西条カラー
まとう法被や衣装

巨大西条だんじり
の特徴

お伊曾乃さんと
例大祭

飾物にみる
西条だんじり
の特徴

西条だんじりに
みる
宮大工の技

西条祭

手仕事100年
ちょうちん作り

素材から打ち出す
飾り金物

西条
手しごと応援
プロジェクト

西条まつり手仕事めぐり

西条まつりを支える人々にたっぷりお話を聞く2日間!
「だんじり」に秘められる職人の手仕事や、お祭りについて知りたい方におすすめのトークイベントです。

9月26日(日)

特別協賛トーク

お伊曾乃さんと例大祭
堀川 修巧氏
伊曾乃神社 宮司
※特別協賛としてお参りいたします。

手仕事100年ちょうちん作り
岡本 哲典氏
岡本屋打店

装飾にみる西条だんじりの特徴
伊藤 勇次氏
祭り屋ユミー

西条だんじりの宮大工の技
武田 進氏
だんじり大工

10月3日(日)

巨大西条だんじりの特徴
石水 信至氏
石水彫刻所

素材から打ち出す飾り金物
村上 公一氏
村上板金

「西条カラー」まとう法被や衣装
黒川 孝利氏
黒川縫製

参加お申込み 受付締切 2021年9月24日(金) 18:00

お申し込みはオンラインにて承ります。
右記QRコードを読み取り、ショップページからお申し込み・決済ください。

チケット料金 [2日チケット]3,000円 [1日チケット]1,650円
※チケット料金の一部は、西条手仕事の手引き・振興のために活用させていただきます。

必ず
お読み
ください

- イベントは、チケットを購入いただいた方のみ、招待メールのURLからご参観いただけます。
- 会場はあくまで伊曾乃神社(伊曾乃山)で、200Mの広さ。マイク、カメラ、ご自身のインターネット環境等のご用意をお願いします。
- 開始10分前には動作確認のため検閲をお願いします。 ● 新型コロナウイルス予防のため、各観覧者の検閲が収録してお参ります。
- 参加申し込みの方は検閲で見逃し参加をお断りします。

sumsumi-stores.jp

西条手しごと応援プロジェクトとは?

西条市出身・在住の伝統工芸コミュニティ「sumsumi」が中心となり、西条の伝統的手仕事を盛り込んでいるプロジェクトです。2020年のだんじり奉納、祭りの中止がきっかけとなり、「西条の受け継がれる手仕事を守りたい」という思いから配業、実践やSNSを通じて、全府県に西条の職人・ものづくりを発信しています。

お問合せは公式LINEへ

トークイベントの事前質問も受付中です!

西条手しごと応援プロジェクト (株)SUMMI 代表:石水

sa|jomsuri37@gmail.com

西条市産518 つなぎ広がるチャレンジ応援事業

西条だんじり提灯を応援！

内容

- ・市内3軒の提灯店と協力し、指定のデザインを作成
- ・睦TSUMIが情報発信し購入を取りまとめ（オンラインストア）
- ・料金：10,000円

（提灯代、着付代先着15名、ぶら取手、送料代込）

・7月17日～8月15日に実施し、計画していた個数を超える38個のお申込みをいただき、問合せ・反響も多数。

- ・ちょうちん購入特典：
ちょうちんMA・I・RIご招待
小冊子を送付予定



鎮になると、西条市はお祭りの雰囲気にも包まれます。江戸時代から受け継がれてきた西条まつりは毎年多くのだんじり、みこしが各神社で奉納され、朝から夜にかけてさまざまな姿が見られます。

夜のだんじりを打す提灯は西条ならではの、ろうそくの灯りが提灯を通してゆらゆらと揺れる姿は、西条まつりを代表するシーンのひとつです。

現在、西条市内には3軒の提灯屋があり、職人の手仕事により、ひとつひとつ丁寧に作られています。しかし、新型コロナウィルスの影響で、2020年はだんじり奉納が中止に、職人の仕事も止まってしまいました。

貴重な西条の伝統文化が途絶えてしまう可能性もある中、西条の手仕事を次世代にもついでに伝えるためにも、私たちにできる応援をしたいと考え、この企画を立ち上げました。この機会にお祭りの雰囲気をおうちでも身近に感じてみませんか。

企画者について
伝統工芸コーディネーター
睦TSUMI
「西条の姿は継がれる仕事を守りたい。19年のだんじり奉納、祭り中止がきっかけとなり、地域の伝統工芸を街から取り上げるため企画。企業等に購入ものごつを動画やSNSで発信していきます。」

ちょうちんのご支援方法は裏面をご確認ください

【ちょうちん購入特典】ちょうちんMA・I・RI ～ちょうちんで神社へお参りに出かけよう～

日時：9月25日、10月23日

場所：西条市

伊曾乃神社、石岡神社

内容：夜間はお正月など特別な時しか開いていない神社を、今回特別に開けていただき、夜に映える提灯の灯りを楽しみながら参拝していただきます。

提灯の灯りで夜道を歩く、なんだかタイムスリップしたような時間です。

※伊曾乃神社はちょうちんご購入の方限定の特別イベントです。



オンラインで情報発信

幅広い人に工芸を身近に感じてもらうきっかけづくりのため、西条の伝統工芸品の特徴や工程を、睦TSUMIの視点で、写真や動画を使って随時発信しています。

伝統工芸は地域の文化・財産であるため、「**応援の輪**」を可視化・広げることを目指しています。

ハッシュタグ「**#西条まつりの手しごとを守ろう**」でそれぞれSNS投稿をしてもらい、拡散を狙います。

➤ ツール：**Facebook, Instagram, twitter**



▼皆さまの投稿の一例



だんじり提灯と日常の空間とのコラボ



目的：
伝統工芸を普段の風景に置くことで
ゆとりを持って触れる機会を作る

令和2年度のSIB事業者でもある**フレンチレストラン「Ville natale」**、人気の居酒屋「**いちくらカフェ**」と連携し、ご来店のお客様が提灯を楽しめるよう仕掛けを設置しました！

（ご来店のお客様がFacebookでご紹介してくれたこともありました！）



スケジュール (予定)

- 7月16日～8月15日
提灯の販売企画：受注受付
- 9月（および随時）
提灯と日常の空間とのコラボ企画の実施
- 9月・10月 ちょうちんMA・I・RIの実施
- 10月「西条まつり手仕事めぐり」オンライン実施（神社、提灯店、板金屋、大工、彫刻、縫製屋へのインタビュー等）
- 1月 だんじり彫刻を活かした商品のラインナップ確立、販売開始
- 随時 だんじり彫刻を活かした商品開発（試作品製作、テスト販売等）
- 随時 SNS等での応援の輪を広げる呼びかけ
- 随時 デザイナーと連携し市内伝統工芸を知るための冊子制作

成果目標と 現状ご報告

① 西条の伝統工芸の技術や価値、背景を知ってもらうため、小冊子を製作し30冊以上配布する

— 製作中

① 伝統工芸に関わる人を増やすため、各種イベントへの参加者を合計50人以上獲得する

— イベント参加者合計154名

① 応援の輪を広げるため、事業者が設定するハッシュタグをつけたSNS上の投稿が50件に達している

— 「#西条まつりの手仕事を守ろう」
インスタグラム45以上

引き続き活動してまいります
ご静聴ありがとうございました